

構成	1年		2年		3年	今宮	4年	古賀
	5年	稲葉	6年	瀧口				
本年度の重点目標・努力点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日常生活との関連を重視した体験的な活動やものづくりなどを通して、自然に親しみ、意欲をもって自然の事物・現象調べ、自然を愛する心情と生活に生かそうとする態度を育てる。</li> <li>○ 自然現象から問題を見いだし、見通しをもって事象を比較したり、関係付けたり、条件に着目したり、推論したりして調べる活動を通して、得られた結果を表やグラフに整理、考察、表現し、自然現象を科学的にとらえ、問題を解決する能力を育てる。</li> <li>○ 自然の事物・現象を計画的に調べる活動を通して、器具や機器などを目的に応じて工夫して扱うとともに、調べた過程や結果を的確に記録する能力を育てる。</li> <li>○ 問題解決の目的と過程を明確にした学習を行うことにより、<u>自然の事物・現象の性質や規則性、相互の関係などについて実感を伴って理解することができるようにする。</u></li> <li>◎ 予想や仮説と関係付けながら考察を言語化し表現すること、また科学的な概念を用いて考えたり、説明したりするなどの言語活動の充実を図ることで科学的な見方が深まるようにする。</li> <li>◆ 薬品庫や薬品台帳の整備、廃棄物の処理などを実践に行うとともに、器具の安全な操作に関する指導に力を入れ、学習中の事故防止に努める。</li> <li>◆ 各校における教育課程の編成及び年間指導計画の作成に際しては、北九州スタンダードカリキュラムを参考にすること。</li> </ul>							
環境・備品活用及び管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教材園の活用・・・各学年1枚を活用する。1年（サツマイモ）2年（野菜・サツマイモ・キャベツ）、3年（ひまわり・オクラ・ダイズ・ホウセンカ）、4年（ツルレイシ）、5年（イネ・ジャガイモ）6年（ホウセンカ） <u>※ 太字のキャベツ・ジャガイモは次年度の理科学習のために植えるものです。</u></li> <li>○ 理科備品の積極的活用 準備室の鍵：鍵ケース（教頭の後ろ）、 薬品庫の鍵：木の鍵ケース（教頭の後ろ） マッチの保管：教務（教務の机に保管）</li> <li>○ 理科室の整理整頓 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>使用した実験器具は洗って干し、元の位置（乾燥棚）にもどす。</u></li> <li>・ <u>薬品を使用する時は、使用前後で、必ず薬品台帳に記入する。（容器ごと重さを量る）</u></li> <li>・ <u>薬品がなくなっても空ビンはそのまま薬品庫に。（主任が台帳と照合して処分する）</u></li> </ul> </li> </ul>							
年間計画	1学期		2学期			3学期		
	4月	備品消耗品の購入調査 薬品チェック	9月	理科展・発明工夫展出品		1月	薬品チェック	
	5月		10月			2月		
	6月		11月			3月	備品・消耗品点検・次年度購入品調査・薬品チェック	
	7月	備品整理・薬品チェック 理科展啓発（夏の教室など）	12月	備品整理・薬品チェック				

26年度 種子購入希望

3年	ヒマワリ	2袋
	ハウセンカ	2袋
	オクラ	2袋
	大豆	2袋
	マリーゴールド	2袋
4年	ツルレイシ	苗 16本
5年	インゲン豆	2袋
	トウモロコシ	2袋
	アサガオ	2袋
6年	ハウセンカ 白	2袋
	サツマイモ	苗 60本

26年度 学年園振り分け

4	4	3	3	2	2	水田	フリー
6	6	1	1	5	5		